

CH-10 ワンプッシュホールド スマホホルダー (ラージ) +2ポートUSB DCダイレクトフレキタイプ

この度は本製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず本書をお読みください。また本書は大切に保管し、必要な時にお読みください。

取付前にご確認頂きたいこと。

- 収納する機器の大きさに合わせて角度を調整し、設置場所の十分な検討と取付場所の清掃(ホコリ・油分の除去)を必ず行ってください。

【警告】

- 法令・安全上以下の場所には絶対に本製品を取り付けしないでください。
 - エアバッグの展開・効果の妨げになる場所
 - 運転の妨げになる場所
 - 突起物として危険になる場所
 - 強い衝撃がかかる場所
 - 火気のある場所

【注意】

- 本製品は以下の場所には取り付けることが出来ません
 - 後付けタイプのソケット
 - ガタ緩みのあるソケット

【警告】 必ずお読みください。

- 本製品の分解・改造は絶対におやめください。分解・改造された製品についての保証・責任は当社では一切負いかねます。
- 運転者による走行中の本製品の使用や、スマートフォンなどの注視は大変危険ですので絶対におやめください。
- 本製品にシガライターを使用することはできません。
- 本製品を濡らしたり、濡れた手で触らないでください。火災・感電の恐れがあります。(防水仕様ではありません。)
- 火災の原因となりますので、ソケット部はホコリ・ゴミが入ったまま使用しないでください。
- 本製品使用時に接続機器の異常・発煙・異臭・ショートなど、異常が発生した際は直ちに使用を中止してください。
- 本製品における接続機器の破損・故障・データ破損・消失・電子マネーの不具合に関して当社は一切責任を負いません。
- USBケーブルの先端がソケット内部に入らないようにご注意ください。ショート・火災の原因となります。

【注意】 必ずお読みください。

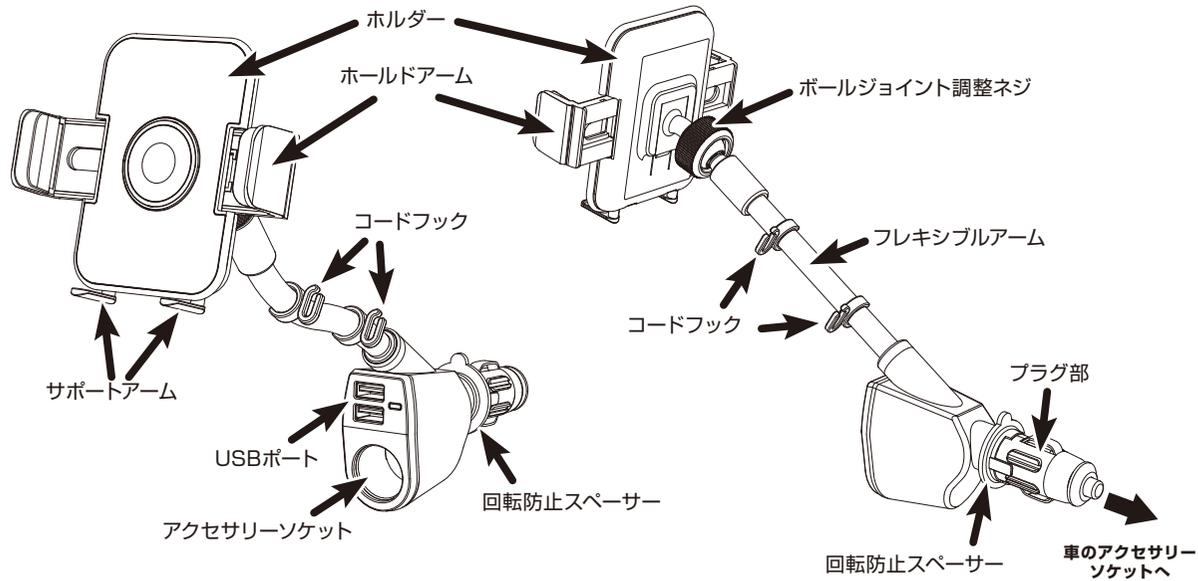
- 本製品は12V・24V車の車内専用です。用途以外には使用しないでください。
- 本製品にスマートフォンを取り付けたまま直射日光の当たる場所に長時間置かないでください。スマートフォンの故障・破損の恐れがあります。
- スマートフォン・カバーの形状によっては縦置き・横置きに関わらず、しっかりとホールドできない場合があります。しっかりとホールドが出来ない場合は使用しないでください。
- 高温・低温の繰り返しや走行中の振動により、本製品が外れてしまう場合があります。乗車ごとしっかりと固定されているか確認してください。
- 悪路を走る際は本製品を使用しないでください。スマートフォンが落下し、破損する恐れがあります。
- ホールドする機種によっては側面のボタンを押してしまう場合があります。
- 直射日光の当たる場所での長時間の使用や走行中の振動により、本製品が外れてしまう場合があります。乗車ごとしっかりと固定されているか確認してください。
- 取り付けできる要件を満たしていても、お車の装備(オーディオ・グローブボックス・スイッチ等)に干渉し取り付けが出来ない場合があります。
- スマートフォンなどが落下、破損、故障した場合の責任は一切お受けいたしかねます。
- 本製品のフレキシブルアーム部分を鋭角に曲げたり、吸盤ベース及びボールジョイント部分の根元部分を曲げないでください。破損の原因となります。
- 本製品はDC24V車に対応していますが、ソケットにDC30V以上の電圧が流れる車種には使用しないでください。また始動時に大きな電圧が流れる車種に関してもご注意ください。
- 外国車や国産車の一部によってはソケットの形状が合わない場合がありますのでご注意ください。※適用ソケット径φ20.8~22mm
- エンジン切ってでもソケットに電流が流れる車種はバッテリーが上がりますので抜き忘れにご確認ください。
- 振動などにより本製品が脱落する恐れがありますので、定期的に本製品がしっかりと奥までソケットに入っているか確認してください。※差し込みが浅く、+端子の密着が弱い状態で使用し続けると+端子部分が内部でスパークし故障の原因となります。
- 本製品のソケット部の最大許容電力値は12V車:3A、24V車:2Aまでです。掃除機・冷蔵庫・インバーターなど消費電力の大きな製品はご使用にならないでください。消費電力の大きな製品を使用する場合は直接車のアクセサリソケットから電源を取ってください。
- スマートフォンのOS等、ソフトウェアアップデートにより充電ができなくなる恐れがあります。予めご了承ください。
- 異常を感じたら、使用をおやめください。

USBポートのご使用上の注意。

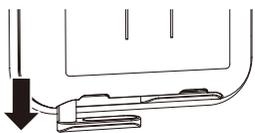
- スマートフォンのOS等、ソフトウェアアップデートにより充電ができなくなる恐れがあります。予めご了承ください。
- 本製品にはUSBケーブルは付属しておりません。接続機器に合ったケーブルをご用意ください。
 - ※ Apple製品の充電は純正または認証品をご使用ください。
 - ※ 一部の機種でデータ通信用のケーブルを使用すると充電できない場合があります。
- USBで充電する機器は1ポートあたり、消費電力が2.4A(2ポート合計4.8A)を超えないようにしてください。
- 最大出力での充電後は本体の金属端子部が高温になっていますので火傷にご確認ください。
- 2台同時充電(最大出力)で長時間充電した場合、保護回路が動き(温度センサー)充電が自動的に停止することがあります。(ランプ消灯)しばらくすると再度充電が始まります。(ランプ点灯)
- 本製品にUSBハブなどのPC周辺機器を絶対に接続しないでください。
- 充電にかかる時間は使用するケーブル、接続機器の状態により異なります。
- 本製品の連続使用は2時間までにしてください。接続機器側の電池の寿命低下につながる場合があります。

裏面も必ずお読みください。

本製品各部の名称



・サポートアームの出し方



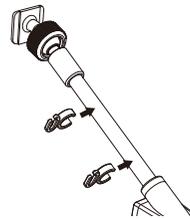
2つのサポートアームを下に引き出し前側に回転させます。

・組み立て方



- ①調整ネジを先に入れる。
- ②ボールジョイントを押し込む。
- ③調整ネジを締める。
- ④ホルダーを取付ける。
(ホルダー背面の溝に滑り込ませる)

図1 コードフックの使い方



ケーブルを使う際は、付属のコードフックをフレキシブルアームに取付け、ご使用ください。

図2

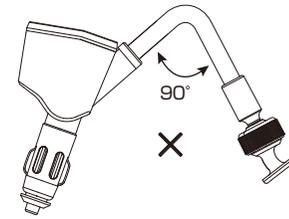


図3

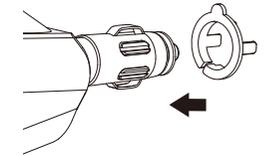
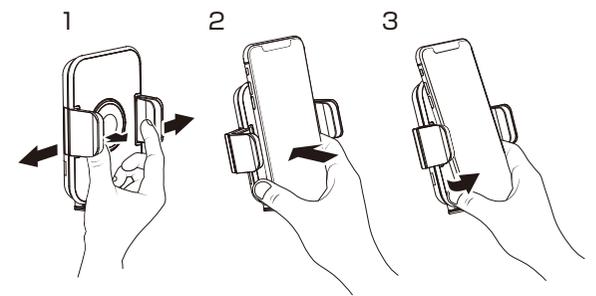


図4



車両への取付け方法

※取り付けは充分に取付位置を検証してから行ってください。安定して固定できない場合はご使用を中止してください。

1. フレキシブルアームが上に向けた状態で本製品のプラグ部分を車のアクセサリーソケット(以下ソケットと表記)に差し込み(アームを横向きに取付けると、機器をホールドした際や走行状態により回転したり緩むことがあります)ソケットの位置・口金の大きさ・状態(ガタや回転の有無)により、取付状態が変わりますので、取付後よくご確認ください。

2. ボールジョイント調整ネジを緩め、角度調整を行ったうえでご使用ください。USB電源を使用する際は同梱のコードフックをご活用ください。(図1)

※フレキシブルアームを曲げる際は、本体及びボールジョイントを持たないでください。アームの曲げたい場所を両手で持ち、曲げたい部分の中心に親指をあてて曲げてください。折り曲げ角度90度以内でご使用ください。(図2)

※本製品とソケット部のガタが大きい場合は、同梱の回転防止スペーサーを使用してください。(図3)

※使用中に通電確認LEDが消灯した時は接触不良が考えられますので、本製品を抜いてソケット内に汚れ・ホコリが無いを確認し、再度ソケット部分を指で押さえないから抜いてください。

●本製品の取付位置を調整する際は、本製品をソケットから抜いてから回転させてください。

●USBプラグの抜き差しは、本製品を押さえないからゆっくりと行ってください。必ず、カープラグとUSBコネクタが奥まで差し込まれているか確認してください。

※本製品に重量負荷のかかる電気製品(フレキタイプの灰皿・スマートフォンホルダー・USBファンなど)は使用しないでください。

スマートフォンの脱着方法(図4)

1. 本製品のホールドアームがロックされるまで最大に広げます。中心部が手前に盛り上がります。
2. スマートフォン背面をホルダーの中心部に押し当ててください。アームが自動で閉じ、ホールドされます。
3. 取り外す際は片側を浮かすようにして取り外してください。